

# 御国が来ますように！！あなたはどちらの国に生きるのか 「行きたいところ。行きたくないところ。失われた者」

ルカ19：10 ルカ15：1～23

## ■ はじめに

ミステリードラマの結末を知らずに見たい人が多いと思います。しかし、結末を知ってから見た方が満足感が高いという研究結果があります。結末を知らない人より多くのことを学ぶことができるのです。分厚い聖書は、創世から今日に至るまでのことが書かれています。最初から最後までご存知の全知全能の神から学ぶことができます。分からない未来ではなく、分かる将来を受け取ることができます。しかしなぜ、わたしたちは受け取るべき将来を得られなくなったのでしょうか。

## ■ ゴールに向かって走る

ゴールに向かって、あきらめずに走っていますか？どこまで行けばよいかのゴールや夢や将来が分からなくなったのなら聖書が教えてくれます。そして、やめるのはもったいないです。あきらめたことを、ケガや生活や人や他のせいにしてませんか。なぜあきらめたのか本当の理由を思い返さなければいけません。

## ■ 失われた人を捜す

ローマはユダヤ人を統治するために、ローマが直接手を下さないように、税を取り立てる人をユダヤ人の中から立て権限を与えました。自分で税率を上げて、懐に入れていたので金持ちで、ユダヤの仲間からは嫌われていました。そんな取税人ザアカイや罪人と食事を共にしたイエスを、パリサイ人や律法学者はひがみしました。それに対してイエスは「人の子は、失われた人を捜して救うために来たのです。」(ルカ 19:10)と言いました。

## ■ 3つのたとえ

イエス様は3つのたとえを話されました。

①「99匹と1匹の羊のたとえ 1パーセントの価値」羊飼いは、1匹の羊がいなくなったら、99匹を置いて捜し続け、見つかったら大喜びし、友だちや近所の人を呼び集めいっしょに喜んでくださいます。それと同じように、一人の罪人が悔い改めるなら、天には大きな喜びがあるのです。

②「失った1枚の銀貨のたとえ 10パーセントの価値」女の人が10枚のうち1枚の銀貨を無くしたら、家の中を掃いて、見つかるまで念入りに捜し、見つかったら友だちや近所の人を呼び集めていっしょに喜んでくださいます。それと同じように、一人の罪人が悔い改めるなら、天には喜びがあるのです。

③「放蕩息子のたとえ」父からもらった財産を放蕩して湯水のように使ってしまった息子は、食べるものが無くなり、息子としての資格はないが雇い人としてもらおうと父の元に悔い改め帰ってきた。毎日心配していた父はそんな息子を、かわいそうに思い遠くから見つけて駆け寄って首を抱き口づけして服や指輪を身につけさせ、大喜びで祝宴を開きました。

①②のように1匹1枚が見つかったとき、わたしたちは普通、友だちや近所の人を集めて喜んでくださいます。しかし、わたしたちの価値観とは全く違い、神は1匹を、1枚を異常に大事にされます。我が子がいなくなったら見つかるまで捜し続ける、そんな親の思いと同じなのです。

## ■ 実を結ぶ

「あなたがわたしを選んだのではない、わたしがあなたを選んだ、それはあなたが行って身を結び、その実が残るためだ」と神は言われています。あなたが種なのにその役割を果たせなくなっているのを、神は悲しんでおられます。それを植えるのに芽が出ない現状があるならそれを戻してあげたい、何かで覆われてレッテルを貼られて罫目に縛られて、本当はあなたにしかできない素晴らしいことが

できないことを、神は残念に思っています。だから、神は今日あなたを呼んだのです。そして、わたしたちは本当の自分を捜そうとしています。それを見つけることができれば変わります。

## ■ 素直に選ぶ

母のいないある男の子は、母を失っていたからその大切さが分かりました。逃げずにそのことと向き合い、抱きしめられていたいという思いを素直に選ぶことを大事にし、慰めを受けました。あなたは、神様にたくさんのお仕事を任せられたけど、さまざまな出来事のせいで、途中であきらめて、それが見えなくなりました。持っているものが少しずつ失われていって行くけど分からなくなり、持っているものですら感謝できなくなって、隣の人の持っているものがうらやましくなっています。しかし、そのような中で、聖書はわたしたちにどうあるべきかを教えています。多くの人があきらめている中で、あきらめない方法を聖書を通して聴くことができます。聖書を読むと、この先どうなるかが分かります。間違った判断をし続けるとどうなるかが分かります。パリサイ人のように意固地にこっちの道がいい、自分の自由にする、それでは実を結ぶことはできません。だから帰らないといけません。あなたが帰るため、あなたの重荷を全部背負うためにイエスは十字架にかかりました。だから身軽になったあなたは、いろいろな理由をつけなくても帰ることができるのです。

## ■ 失われたもの

イエス様の来た目的は「失われた者を捜して救うため」です。本当のあなたの存在が失われているから、イエス様は来たのです。自分の何が失われているかを知っていますか？あなたの1パーセント10パーセントが失われている状態では、神が創造した素晴らしい元の本物のあなたではありません。神は1パーセント10パーセントの価値を非常に大事にされ、それがあなたから失われていることを悲しんでおられます。元に戻れば天では大きな喜びがあるのです。泥棒は、その家のいちばん価値のある物をこっそり盗んで、他のどうでもいいものは置いていきます。同じように、自分にとって大して必要なものに思えないようなこと程、価値があるものなのです。あなたの素晴らしいものが失われているのです。盗まれたことに気づかず、持っているものを不足に思われ、人と比較してはもったいないのです。持っているものに文句を言うのではなく、失われたものを見つけるべきです。1パーセントでも盗まれてはいけません。だから捜すのです。失われたものを神に聴いて、失われたものが分かったら、返してくださいと祈りませんか。壊れているところは、イエス様が金で繋いでもっと価値あるものにしていただけます。99+1の大きな力になります。失われた一部のものが回復した時、価値が人と比べものにならないほど偉大なものになるのです。わたしたち一人一人は、神様が大切に探し出して下さった大切な「一人」なのです。今日神様の前に出て素直に祈り求めましょう。

(要約者:高橋 奈津江)

(2023年8月6日)